

北九州市平和のまちミュージアム企画展

カ タ チ

記憶の表象

—継承とは何か、を問う—



2025
7.23(水) → 10.13(月・祝)

開館時間 9時30分～18時(入館は17時30分まで)

休館日 月曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 ※8月4日、12日、18日は特別開館

協力 池田菜々香、春野修二、堂畝紘子、奥村春香、平山由紀乃、樋口文美菜、
松野美月、九州フィールドワーク研究会(野研)、福岡市原爆被害者の会、
国本泰英、福本弥生、上田稔、Drill-masumoto
(九州産業大学) (広島市立基町高等学校) (松山東雲女子大学)

戦後80周年

記憶の表象

― 継承とは何か、を問う ―

北九州市平和のまちミュージアム企画展

カタチ

戦争体験者が減少の一途をたどる中、その記憶の継承がますます重要な課題とされています。しかし、継承の必要性が自明であるためか、その内実を問われることはほとんどありません。戦争体験の記憶から、いったい何を受け継ぎ、どのような状態になれば、それは継承されたといえるのでしょうか。

本展では、学生が被爆者の記憶や思いに寄り添い描いた原爆の絵ほか、いのちの繋がりを視覚化した被爆三世の家族写真、原爆や八幡大空襲の体験者との対話を経て制作したインスタレーションなど、言語以外での表象による継承の取り組みを紹介します。また、作品の制作に関するプロセスに焦点化し、当たり前のように使われている「継承」という言葉そのものを捉え直します。

作者によるギャラリートーク

8月3日(日) 14:00～

春野 修二

「その気配と面影が、ずっと傍に...」

福岡県北九州市出身。美術家。

第5回さっぽろ国際現代版画ビエンナーレ準大賞受賞(2000)。

2017年より、戦中体験者の方との対話を経て作品制作をする八幡空襲プロジェクトを展開。著書に「ちいさな山のおおきなシェルター―平野・小伊藤やまのはなし―」(2023)など。



8月30日(土) 14:00～

堂畝 紘子

「生きて、繋いで―被爆三世の家族写真―」

広島県広島市出身。写真家。

高校卒業と同時に写真を始める。美学校岡山校銀塩写真コース上級課程修了。

2015年より、被爆三世の家族写真の撮影・展示活動を始め、これまでに100組を超える被爆者家族を撮影。写真集に「生きて、繋いで―被爆三世の家族写真―」(2020)など。



9月7日(日) 14:00～

奥村 春香

原爆の絵／タイトル未定

福岡県京都郡出身。

九州産業大学芸術学部在学。

2025年より「被爆体験絵画プロジェクト」に参加。言葉やイメージでは捉えきれない部分を「芸術表現」を通して伝える。絵画は、後世へと語り継ぐ重要な役割の一つである。



9月27日(土) 14:00～

池田 菜々香

「よまんひきのしらす」、「原子爆弾と私」

福岡県北九州市出身。

九州産業大学芸術研究科在学。

2023年より「被爆体験絵画プロジェクト」に参加。大学の卒業制作では、かつて曾祖父も働いていた小倉陸軍造兵廠を題材に絵画を制作。生まれ育った街の戦争の痕跡に焦点を当てる。



セッション「記憶をカタチにする」



日時 8月24日(日) 13:30～16:00 ※開場は30分前より

会場 子ども図書館2階 大研修室(北九州市小倉北区内4番1号)

定員 80名

申込 8月1日(金) 10:00より

WEB受付はこちらから▶

※定員に達し次第、受付を締め切らせていただきます。
※座席に余裕がある場合は、当日入場を受け付けます。



パネラー

池田 菜々香 (九州産業大学芸術研究科) 奥村 春香 (九州産業大学芸術学部)
樋口 文美菜 (広島市立基町高校卒業生) 平山 由紀乃 (広島市立基町高校卒業生)

モデレーター

水谷 桃子 (北九州市平和のまちミュージアム学芸員)



館長によるギャラリートーク

8月9日(土) 14:00～14:45

学芸員によるギャラリートーク

9月15日(月・祝)、10月5日(日)

いずれも 14:00～14:30

近隣施設の戦後80年特別企画

北九州市立中央図書館

「戦後80年企画展示」

7月2日(水)～9月28日(日)

北九州市立文学館

「ペンと戦争―火野葦平、林芙美子の場合」

7月19日(土)～9月28日(日)

北九州市立松本清張記念館

「軍都の風景と占領の影 松本清張の戦前・戦後」

9月20日(土)～11月24日(月・休)

北九州市平和のまちミュージアム

Kitakyushu City Museum of Peace



住 所／〒803-0813 小倉北区内4番10号

T E L / 093-592-9300

U R L / <https://kitakyushu-peacemuseum.jp>

入館料／一般200円 中学生・高校生100円 小学生50円

※団体(30名以上) 一般160円 中学生・高校生80円 小学生40円

― アクセス ―

〈JRをご利用の方〉

JR「西小倉駅」下車徒歩約10分

〈バスをご利用の方〉

西鉄バス「市立中央図書館・文学館前」下車徒歩約1分

〈車をご利用の方〉

北九州市高速道路「勝山IC」より車で約2分

※当館専用の駐車場はございません。

隣接する市営駐車場をご利用ください。

